

学習者主体の授業づくりに向けた「振り返り」の事例

学校名	南さつま市立加世田小学校	児童生徒数	685人
-----	--------------	-------	------

振り返りをしている子供の様子や、振り返りの視点、振り返りの記述等



話し合いのまとめと振り返り



まとめの板書

振り返りシート



振り返りシート



振り返りタイム

取組についての概要（成果）

9月25日（月）第6学年

国語科「表現の工夫をとらえて読み、それを生かして書こう」における実践

- 授業終了後に、振り返りシートを教師が確認することで、児童の課題がすぐに確認でき、次時の学習のポイントや活動の見通しをもつことができた。
- 振り返りシートから、次時のねらいが明確になり、学習課題を焦点化することで、一人一人が意欲的に自立解決に取り組むようになった。
- ロイロノートに書き込む活動を取り入れ、意見交換の工夫をすることで、書くことが苦手な児童も授業に積極的に参加でき、学習の積み重ねも把握しやすかった。
- 単元を貫く言語活動において、パンフレットで発信するという単元目標を設定することにより、児童の意識を継続することができた。
- 授業中に、振り返りタイムの時間を確保することが課題である。そのために、授業内容の精選や授業を計画的に進める工夫をしていく必要がある。